

# 考えてみよう

## 私は挨拶 しているのに……!

登場人物



なつみ  
夏美  
れいろうカレッジ  
の学生



ジョシュ先生  
れいろうカレッジ  
道徳科の教授



徳太郎  
れいろうカレッジの院生。  
ジョシュ先生の助手

ここは、れいろうカレッジ道徳科の教授・ジョシュ先生の研究室。今日はカレッジの学生・夏美さんが来ていますよ。

**夏美** ジョシュ先生、こんにちは！先日、先生から「挨拶は道徳的な行動の第一歩」と教えていただいたので、最近、意識的に挨拶をするようにしているんです。

**ジョシュ先生** やあ、夏美。それは良い心がけじゃないか。

**夏美** 初めは、自分から挨拶することに躊躇することもあったのですが、勇気を出して続けていると、にこやかに挨拶を返してくれる人も多いんですよね。単なる顔見知りだった人とも会話する機会が増えました。

**徳太郎** 挨拶ひとつで交友関係が広がるなんて、素敵だね。

**夏美** 最近までは楽しく挨拶できていたんですが、でも、中には挨拶を返してくれない人がいることに気づいてしまって……。

**徳太郎** 夏美が挨拶をしても、無視されるということかな？

**夏美** そうなんです。会釈もしてくれないどころ

か、見向きすらしないんですよ。

**徳太郎** 勘違いではないのかい？

**夏美** 私もそう思って、見かけるたびにその人に挨拶したのですが、やはり同じ反応でした。こちらが挨拶しているのに無視するなんて、なんて失礼なんだろうと、イライラしてしまって。

**徳太郎** それは嫌な気分になるね。挨拶されたら、挨拶を返すのは当然のことだよな。

**夏美** 他にも、無視ではないのですが、無言でちらっとこちらを一瞥するだけの人もいます。なんだか、あしらわれている気がして苛立ってしまいます。

**先生** 夏美は自分と同じように、元気な挨拶を返してほしいのかな。

**夏美** そうですね。この前までは、挨拶することが楽しかったのですが、こんなふうにモヤモヤしてしまうんだったら、挨拶するのも善し悪しだなと思います。

**先生** そうか……。なんだか不思議だね。

**徳太郎** 不思議、ですか？

**先生** 夏美は、良いこと・大事なことでとされる行動をしているのに、なぜ、こんなふうに嫌な気持ちになってしまうんだろう。

**徳太郎** 確かにそうですね。良いことをしたときって、清々しくて、気持ちいいものですね。

**夏美** 始めたばかりの頃は、そんな気持ちでしたよ。でも、続けるにつれて、ネガティブな感情をもつことが増えているような気がします。なぜなのでしょう。

**先生** 自分と同じように挨拶を返してくれる、そして、さらにそこから会話が広がるのが楽しいと言っていたね。もしかしたら、その体験から、当初は「挨拶すること」自体が目的だったのに、今は「挨拶が返ってくる」会話が広がるという「相手からの反応をもらうこと」が目的になってはいないかな。

**夏美** 言われてみると、そうかもしれません……。

**先生** 挨拶をすることに、そうした「見返り」を求めるようになったから、不満や苛立ちを感じるのかもしれないね。ふたりは、平清盛を知っているよね。

**徳太郎** 平安時代に武家政権を確立した有名な武将ですよ。

**先生** そうだね。清盛の生き方から、見返りを求めることが、自分や周囲にどのような影響を及ぼすか、学んでみよう！